

各位

会社名 桂川電機株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 渡邊 正禮  
 ( JASDAQ コード番号 : 6416 )

問合せ先  
 役職・氏名 常務取締役 朝倉 敬一  
 電話 03-3758-0181

平成29年3月期 通期連結業績予想の修正及び  
 営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ

1. 平成29年3月期 通期連結業績予想の修正について

平成28年5月20日に公表しました平成29年3月期の連結業績予想値につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

平成29年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,500	120	130	35	2.28
今回修正予想 (B)	10,450	△ 414	△ 846	△ 920	△ 60.04
増減額 (B-A)	△ 1,050	△ 534	△ 976	△ 955	—
増減率 (%)	△ 9.1	—	—	—	—
ご参考: 前期実績(平成28年3月期)	10,640	△ 554	△ 649	△ 804	△ 52.51

2. 通期の業績予想について

日本経済は緩やかな回復傾向に進むことが期待されますが、海外経済は景気の下振れリスクや金融資本市場の動向等、先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

このような状況の下、当社グループは、第2四半期におきまして通期業績予想数値を大きく下回っており、下期に向けても販売面での価格競争の激化や原価率の改善の遅れ、為替相場の動向等、当初想定していた以上に厳しい状況が続くと見込まれることから、平成28年5月20日公表の予想数値を見直しております。また、為替の影響につきましては、期末日の時価により為替差損の額は変動いたしますが、影響が大きいことから、第2四半期での為替差損5億円を織り込んでおります。

なお、今後の動向により業績に大きな影響を及ぼす場合には、開示基準に従って速やかに開示いたします。

3. 営業外費用の発生について

当第2四半期連結累計期間において、為替相場の変動により営業外費用に為替差損5億円を計上いたします。

これは主として、平成28年9月末の第2四半期末時点において、当社グループが保有する外貨建債権債務を同日の為替相場場で評価替えしたことにより発生した評価損であります。

なお、当該為替差損は平成29年3月期第2四半期末時点での為替相場による換算差額であり、平成29年3月期の決算におきましては、期末日の時価により為替差損の額は変動いたします。

4. 業績への影響

上記につきましては、本日開示の「平成29年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)」に織り込み済みであります。

( 業績予想に関する留意事項 )

上記の通期の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上